

2025年度 教育計画

教科	地歴公民科	単位数	前期2 後期2
科目	日本史探究	スクーリング(時間)	前期2 後期2
科目の目標	①レポートを通して学習内容を理解し、教科書を丁寧に読む態度を身につける。 ②スクーリングで各単元の重要事項の解説を通して基礎的・基本的事項の定着を図る。 ③歴史的思考力を培い、自己の考え方や生活と比較・考察することにより歴史への興味・関心を高める。		
教科書	日本史探究(東書 日探701)	学習書	なし
副教材	なし	その他教材	なし

学期	月	項目	内容	スクーリング				テスト	レポート	
				本校	都城	小林	日南		回数	日
前期	4	先史・古代の日本と東アジア	先史社会の生活と文化 旧石器時代・縄文時代・弥生時代の生活と文化と、大陸からの影響を理解する。		27	27				
	5	先史・古代の日本と東アジア	古代社会の形成と展開 律令国家の形成にいたる古代の政治・文化と、律令国家の変質を理解する。 平安遷都以降の文化と貴族社会の国風化を理解する。	4 26	25	25	25	第1回 第2回	14 28	
	6	中世の日本と世界	中世社会の成立と展開 朝廷政治の変容と武士の政治進出を理解する。 鎌倉幕府の成立と拡大、モンゴル来襲による社会の変化を理解する。	1 23	22		8	第3回 第4回	11 25	
	7	中世の日本と世界 近世の日本と世界	武家支配の広がり和社会と経済活動の変化を理解する。 国際交流と戦国時代の社会について理解する。 近世社会の形成と展開 織豊政権と幕藩体制の確立、江戸時代の対外関係について理解する。	7 13		6	6	第5回 第6回	9 23	
	8	前期テスト	前期テストは下記の範囲から出題する。 前期レポート第1回～6回、テスト対策プリント (第6回 レポートに同封)					24 31		
	9	前期テスト 近世の日本と世界	近世社会の成熟と幕藩体制の動揺 近世社会の成熟と危機、幕藩体制の動揺を理解する。							
後期	10	近世の日本と世界 近現代の地域・日本と世界	近代社会の幕開け 開国と開港、幕府の崩壊と明治維新について理解する。 近代的制度の導入と新しい国際関係 明治維新による社会の変革・近代化と国際関係の変化を理解する。	6 12 20	19	19	5	第1回 第2回	15 29	
	11	近現代の地域・日本と世界	立憲政治の成立と対外戦争、産業革命と資本主義の定着を理解する。 両大戦間期の日本 大正期の政治・産業・社会の変化と国際社会との関係を理解する。 第二次世界大戦と日本 開戦に至る政治経済と軍部の関係、社会の様子について理解する。	2	2	2	16 30	第3回 第4回	12 26	
	12		第二次世界大戦後の日本の変容と現代日本の課題 第二次世界大戦後の占領と改革、国際社会への復帰と高度経済成長 アジア情勢の変化と経済大国日本、新しい国際秩序について理解し、 現代の日本の課題について自らの問題として考える。	7 15		14		第5回	5	
	1	後期テスト	後期テストは下記の範囲から出題する。 後期レポート第1回～6回、テスト対策プリント (第6回 レポートに同封)		4			25	第6回	7
	2									
3										